長聖 6季ぶり頂点

北信越高校野球
県大会

第118回春季北信越高校野球県大会（信濃毎日新聞社協賛）最終日は20日、決勝と3位決定戦を行った。決勝は佐久長聖が6―2で東海大三に勝ち、6季ぶり9度目の優勝を飾った。

佐久長聖は一回に北原の2点二塁打で先制。同点の五回に田中、北原の適時打で2点を勝ち越し、九回一死満塁からの北原の2点適時打で突き放した。斉藤、池田の継投で東海大三を計6安打に抑え、反撃を平津の2ランによる2点に食い止めた。

3位決定戦は、長野商の2年生右腕鈴木が好投。長野商が3―2で諏訪清陵を下した。

優勝した佐久長聖と、準優勝の東海大三は、6月7日から4日間の日程で石川県金沢市で開催する北信越大会に出場。組み合わせは28日に決まる。

▽決勝

佐久長聖	200	020	002	6
東海大三	002	000	000	2

▽本塁打　平津（東）

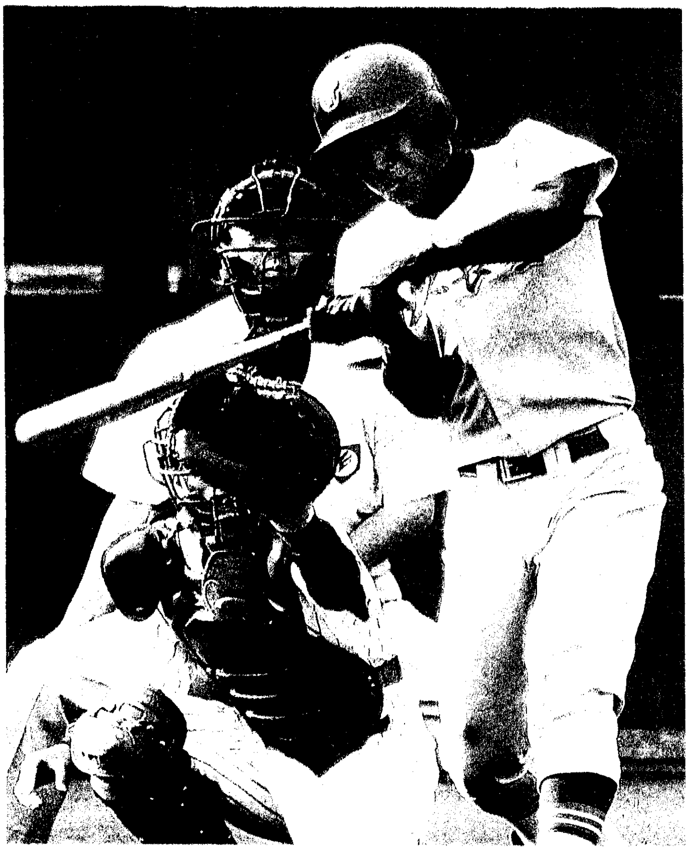
【評】佐久長聖は一回、死球と単打の二死一、三塁から北原の二塁打で2点を先制。同点で迎えた五回は死球を足掛かりとし、田中、北原の適時打で2点を勝ち越した。九回の追加点も3四死球で得た一死満塁から北原が放った2点適時打。計10残塁と攻めきれない面はあったが、相手投手が制球を乱したすきを逃さなかった。

東海大三は三回二死一塁から平津の左越え本塁打で試合を振り出しに戻したが、四回以降は淡泊な攻めに終始。代打起用で勝負を懸けた七回一死一、二塁の好機ものにできなかった。

佐久長聖・斉藤投手（7回2失点で勝利投手）「バックを信じて思い切りインコースを攻めた結果。以前は追い込んでからもアウトコースでしか勝負できなかったが、球威と制球力がついたせいかインコースでも勝負できるようになった」

東海大三・鈴木投手（死球が失点につながり）「今日はコントロールが良くなかった。無駄な死球を与えてしまい、その後の高めに浮いた球を打たれたのが反省点」

「全員野球」好機で集中力



佐久長聖―東海大三　九回長聖一死満塁、北原が左前に2点適時打を放つ

決勝は両校ともに背番号11の2年生左腕が先発。攻撃力が試される試合は、勝負どころでの打線のつながりの差が点差となって表れた。

好機で集中力が光ったのは佐久長聖。一回、一死から死球で走者が出ると、関沢、北原の短長打で2点を先制。立ち上がり早々に死球を与えてしまった左腕の動揺を見逃さなかった。

五回の追加点も死球から。送りバントで走者を進め、田中、北原の中軸の適時打で2点を加えた。3四死球で得た九回一死満塁も、北原の2点適時打できっちりものにした。「決めてやろうという意識はなかった。自分がつなげば、後ろの打者もつないでくれると信じていた」と北原。3本の適時打で計5打点をたたき出し、「自分たちらしい全員野球ができた」と胸を張った。

県大会は4試合すべて2けた安打を放つなど、数字でも打力アップを証明した。「この冬は特にバットを振らせた。連日1000本は超えていた。長野日大や丸子修学館が春の甲子園に出たことで悔しさがあったと思う。本当に頑張っていた」と中村監督。昨年から外部のトレーニングコーチの指導で体づくりに取り組んできた成果もスイングスピードや打球の伸びに表れている。

東海大三 淡泊な攻め…

一方の東海大三は、2点を先取された直後の一回、酒井の二塁打で一死二塁としたが、中軸が相次いで凡退。二回の二死二塁も生かせなかった。三回に平津の2ランでいったんは同点に追いついたが、攻撃はすべて単発。前日の準決勝で打線の手応えをつかみかけていた藤井監督は「打撃戦に持ち込めるかが鍵だったが…。もう一つ壁を越えられなかった」。1998年秋以来遠ざかっている県大会優勝を逃し、表情に悔しさがのぞいた。

東海大三・平津選手（三回に2試合連続の本塁打）「真ん中低めの直球。打った瞬間に入ると思った。投手が頑張っていたので、何とかして点を取りたかった」

三回東海大三、二死一塁、左越えに2点本塁打を放ち一塁を回る平津

	佐久長聖	打	安	点	振	球
⑤	春原	3	1	0	0	1
5	佐竹	0	0	0	0	1
⑥	飯島	2	0	0	0	1
④	田中	3	2	1	0	2
③	関沢	4	2	0	0	1
⑧	北原	5	3	5	0	0
⑦	吉沢	2	0	0	0	0
7	一ノ瀬	2	0	0	0	0
⑨	桃井	5	0	0	0	0
②	横井	4	1	0	0	0
①	斉藤	3	2	0	0	0
H	宮沢	1	0	0	0	0
1	池田	0	0	0	0	0

犠	盗	失	併	残					
3	0	1	1	10	34	11	6	0	6

	東海大三	打	安	点	振	球
⑨	桜井	4	1	0	0	0
5	黒崎	0	0	0	0	0
⑧	酒井	4	1	0	0	0
⑦	平津	4	1	2	1	0
③	浜	4	1	0	1	0
⑥	古幡	4	0	0	0	0
④	小林	4	0	0	0	0
②	山宮	3	1	0	1	1
⑤	赤沼	2	0	0	0	0
H9	甲斐	1	1	0	0	0
①	鈴木	2	0	0	1	0
H1	玉沢	1	0	0	1	0

犠	盗	失	併	残					
0	0	1	1	5	33	6	2	5	1

▽二塁打　北原2、酒井、山宮、浜、春原
▽試合時間　2時間2分

投手	回	打	安	振	球	責
斉藤	7	28	6	2	1	2
池田	2	6	0	3	0	0
鈴木	7	33	9	0	3	4
玉沢	2	10	2	0	3	2